

新理事長に青木乙彦氏が就任

JAPA 第44期定時総会

日本自動車部品協会（JAPA）は5月9日、都内で第44期通常総会を開いた。任期満了に伴う役員改選で、辰巳屋興業代表取締役会長の青木乙彦氏が理事長に新任、松村前理事長は国内部会長に就任した。

推奨制度の

認知度高める

総会には正・準会員合わせて約70人が参加し、2012年度事業報告および収支決算、役員選任、13年度事業計画案および収支予算案を承認可決した。

今年度は自動車優良部品推奨制度のさらなる認知を高める事業に重点的に取り組む。

冒頭、松村前理事長は「本格的な景気の回復にはまだ時間がかかるが、景気が回復すれば流通が活発化し、整備需要につながり、補修部品業界にも追い風が吹くだろう。自動車部品業界は車に例えると、機能や力をすみずみまで伝達させるトランスマッションにあたる。補修部品な

くしては安心安全を守ることができないという認識のもと、優良部品を一層普及させ、最終ユーザーの利益に貢献したい」とあいさつした。

また経済産業省自動車課の潮崎雄治課長補佐が来賓あいさつを行い「車の魅力を引き上げられる環境作りのため、皆様のご意見を真摯に聞き、政策立案に生かしたい」とJAPAへの期待を示した。

松村氏は

国内部会長に

役員改選では理事長を3年間務めたみづほ自動車興業代表取締役社長、松村正史氏が理事長を退任、後任として辰巳屋興業代表取締役会長、青木乙彦氏が就任した。

2013年JAPA役員

- 理事長＝青木乙彦（辰巳屋興業）
- 副理事長＝竹内真哉（明治産業）
- 理事（国内部会長）＝松村正史（みづほ自動車興業）
- 理事（貿易部会長）＝轟富和（SPK）
- 理事＝秋葉幸久（エンパイヤ自動車）
- 理事＝長瀬隆弘（日新自動車）
- 理事＝西口茂樹（ヤマト自動車）
- 監事＝丸山和重（大和産業）



就任あいさつをする青木理事長

松村氏は理事として再任され、国内部会長に就任した。またエンパイヤ自動車代表取締役会長の木村享氏が理事を退任、後任として同社代表取締役社長、秋葉幸久氏が就任した。

青木理事長は就任あいさつで「車の高齢化により、今後アフターマーケット業界はますます重要になる。JAPAは世界中の最終ユーザーに安心安全な部品を供給し、車社会の発展に貢献することが大きな役割。会員の皆様の協力をいただき、JAPAの基本である「補修部品業界の健全なる発展」をしっかりと認識して運営していきたい」と抱負を述べた。

記念講演会の講師は自動車ジャーナリストの桃田健史氏。車業界の動向や世界の潮流について述べ、変化を素直に受け入れることや、必要十分な情報収集と正しい決断力が重要になると、今後の方向性を示した。

懇親会では日本自動車部品工業会副会長の高橋武秀氏が祝辞を述べ、全日本自動車部品卸商協同組合理事長、新戸部八州男氏が乾杯のあいさつを行った。



松村前理事長があいさつ



「中小企業の現場を見たい」と
経済産業省の潮崎課長補佐

全部協・新戸部理事長が乾杯

締めはJAPA・竹内副理事長

来賓の部工会・高橋副会長



桃田健史氏による記念講演会